

令和4年8月24日
徳島河川国道事務所
徳 島 県

「南海トラフ地震に備える！！」パネル展

～震災の教訓と高速道路等が果たす役割～

東日本大震災発生から11年、熊本地震発生から6年が経過しました。

近い将来に発生するとされている南海トラフ地震への懸念が一層高まっています。

徳島県内では現在、四国横断自動車道や阿南芸芸自動車道等の高規格道路ネットワーク整備が進められるとともに、震災の教訓を踏まえ、高速道路区域への津波避難場所設置に向けた取組も行っています。

徳島河川国道事務所では、徳島県及び徳島県内の沿岸自治体と協力して、こうした取組を紹介し、震災の記録や教訓を次世代へと伝えていくため、「『南海トラフ地震に備える！！』パネル展」を開催します。

■ 開催期間

令和4年8月29日（月）～令和5年1月27日（金）

■ 会場

別紙1参照

■ 掲載内容（別紙2参照）

- ①東日本大震災、南海トラフ地震、高速道路等の役割を紹介するパネル
- ②令和2年7月豪雨等における TEC-FORCE および TEC-徳島の活動状況を紹介するパネル
- ③東日本大震災の津波により被災した道路附属物等

※なお、本展のパネルは同時期に Web 上でも公開します。

徳島河川国道事務所ホームページ

<http://www.skr.mlit.go.jp/tokushima/bousai/paneruten/paneru.html>

徳島県ホームページ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kendozukuri/doro/5051563/>



国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所、徳島県、徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、牟岐町、美波町、海陽町、松茂町、北島町、藍住町

* 本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

【発表先】徳島県政記者クラブ

問い合わせ先（○主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長（道路） 山本 健司（やまもと けんじ）

TEL：088-654-2211（代表）

○ 計画課長 海崎 健志（かいざき たけし）

TEL：088-654-9612（課直通）

徳島県 県土整備部

高規格道路課長 原田 直樹（はらだ なおき）

TEL：088-621-2691

「南海トラフ地震に備える！！」パネル展 会場一覧

会場: 藍住町合同庁舎 1階町民ホール
(板野郡藍住町奥野字矢上前52番地1)
期間: 令和4年9月15日(木)～令和4年9月27日(火)
※土日祝日除く

会場: 北島町創世ホール 2階ギャラリー
(板野郡北島町新喜来字南古田91)
期間: 令和4年9月6日(火)午後～
令和4年9月13日(火) ※月曜除く

会場: 鳴門市立図書館 1階ロビー
(鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49)
期間: 令和4年9月29日(木)～
令和4年10月5日(水)午前 ※火曜除く

会場: ふれあい健康館(徳島市)
1階きつかけ空間
(徳島市沖浜東2丁目16番地)
期間: 令和4年8月29日(月)午後～
令和4年9月2日(金)午前

会場: 小松島市役所 1階ロビー
(小松島市横須町1番1号)
期間: 令和4年10月27日(木)～
令和4年11月4日(金)午前
※土日祝日除く

会場: 美波町役場 1階ロビー
(海部郡美波町奥河内字本村
18-1)
期間: 令和4年11月14日(月)～
令和4年11月18日(金)午前

会場: 牟岐町海の総合文化センター
1階ロビー
(海部郡牟岐町大字川長
字新光寺82番地)
期間: 令和4年11月7日(月)午後～
令和4年11月11日(金)午前

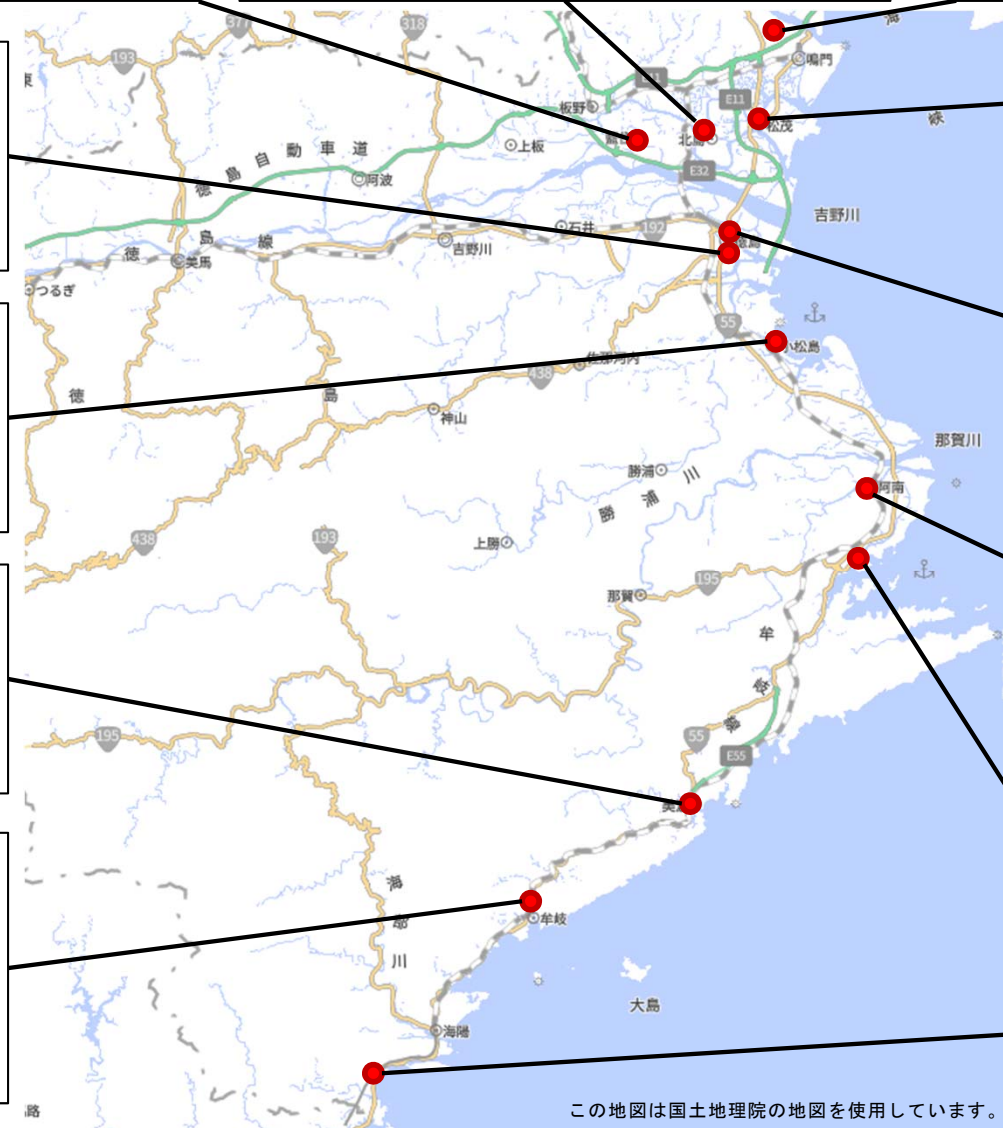
会場: 松茂町役場 1階ロビー
(板野郡松茂町広島字東裏30番地)
期間: 令和4年12月19日(月)午後～
令和4年12月23日(金)午前

会場: 徳島県庁 1階県民ホール
(徳島市万代町1丁目1番地)
期間: 令和5年1月16日(月)午後～
令和5年1月27日(金)午前
※土日除く

会場: 阿南市役所 2階ロビー
(阿南市富岡町トノ町12番地3)
期間: 令和4年12月1日(木)～
令和4年12月9日(金)午前
※土日除く

会場: よんでんエネルギープラザ阿南
ギャラリー
(阿南市橘町幸野106)
期間: 令和4年12月12日(月)午後～
令和4年12月16日(金)午前

会場: 道の駅 穴喰温泉
(海部郡海陽町久保字板取219-6)
期間: 令和4年10月8日(土)～
令和4年10月19日(水)午前



この地図は国土地理院の地図を使用しています。

* 開催時間は、各施設の開庁時間内となっております。

* 上記にて、期間の開始を午後と記載している日は13時から、終了を午前と記載している日は12時までの開催となります。

②令和2年7月豪雨等における TEC-FORCE および TEC-徳島の活動状況を紹介するパネル（例）

TEC-FORCE パネル

道路の早期復旧へ
国土交通省 四国地方整備局

被災状況を調査



四国地整・被災状況調査班（熊本県八代市）



四国地整・被災状況調査班（熊本県八代市）



四国地整・被災状況調査班（熊本県八代市）

被災地の早期復旧へ
国土交通省 四国地方整備局

災害対策機械を派遣



応急対策班排水ポンプ（福岡県久留米市）



応急対策班排水ポンプ（福岡県久留米市）



応急対策班排水ポンプ（福岡県久留米市）

TEC-徳島パネル

大阪府北部地震における活動

◎TEC-徳島「大阪府北部地震支援」の経緯
平成30年6月18日、大阪府北部を震源とする最大震度6弱の地震により、宅地や家屋に甚大な被害が発生した。徳島県では、近畿2府8県4政令市からなる「近畿被災建築物応急危険度判定協議会」から「被災建築物応急危険度判定士」の派遣要請を受けて、TEC-徳島として職員を高槻市へ派遣した。

◎派遣状況
○建築物判定班（被災建築物応急危険度判定士）
＜第1陣＞ 平成30年6月20日（水）～6月22日（金）
派遣人数 計1名
＜第2陣＞ 平成30年6月25日（月）～6月27日（水）
派遣人数 計4名

◎活動状況



建築物判定



建築物判定



判定結果集計作業

◎活動成果
応急危険度判定は、その後に発生する余震などに対する建築物や付属物の危険性を判定し、人命に関わる二次的災害の防止を目的としている。結果は建築物の見やすい場所に表示され、居住者をはじめ、通行者等にも情報提供されます。

	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	調査件数
第1陣	3	8	50	61
第2陣	7	18	23	48
計	10	26	73	109

鳥取県中部地震における活動

◎徳島県の動き
鳥取県で震度6弱の地震が発生したことを受け、徳島県は両県で締結している相互応援協定に基づき、発災当日に職員6名（危機管理部3名、消防防災航空隊員3名）を派遣した。危機管理部の3名は発災後27分後に県庁を出発し、午後5時25分には鳥取県庁に入り、現地の情報収集に努めた。また、翌22日には、ブルーシート約600枚、土のう袋約5,000袋などの物資を徳島県トラック協会の手配するトラックにより、倉吉市役所へ届けた。

◎派遣状況
派遣期間 平成28年10月22日（土）～10月30日（日）
派遣人数 計25名 のべ129人・日 派遣
・結核 1名
・建築物判定班（被災建築物応急危険度判定士） 10名
・宅地判定班（被災宅地危険度判定士） 14名

◎活動状況



建築物判定班



宅地判定班

◎判定結果

建築物判定

	危険(赤)	要注意(黄)	調査済み(緑)	簡易判定	不明	計
第1陣	0	10	76	46	0	132
第2陣	0	9	26	89	0	124
第3陣	5	3	38	110	0	156
計	5	22	140	245	0	412

宅地判定

	危険(赤)	要注意(黄)	調査済み(緑)	簡易判定	不明	計
第1陣	0	0	0	16	0	16
第2陣	1	1	3	35	0	40
第3陣	0	1	0	65	0	66
第4陣	0	0	1	109	0	110
第5陣	0	0	2	148	0	150
計	1	1	6	314	0	322

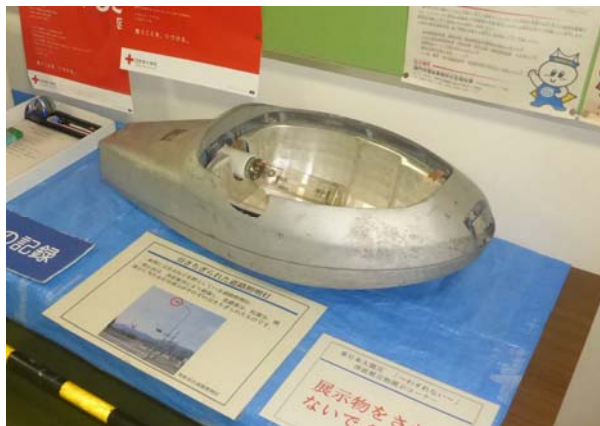
③東日本大震災の津波により被災した道路附属物等（例）



津波被害に遭った補助標識「通学路」



津波到達時の時刻で止まった小学校の時計



引きちぎられた道路照明灯



損傷した小型標識「駐車禁止」

■過年度の様子



令和2年度のパネル展の様子（松茂町）